

**「今、この目であなた（神さま）を見ました。  
それで私は自分をさげすみ、  
ちりと灰の中で悔いています。」**

(ヨブ42:5、6)

ハレルヤ！ さわやかで、実り多き秋の季節になりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。お祈りいただきました第11回チア・サマーキャンプ、今年も200名を超える皆さん（205名）が参加くださり、神さまの恵みと祝福に満ちたキャンプを行うことができました。また、先週は、第3回チア・オリンピックが開催され、こちらも220名の参加者（新記録）となり、楽しく、また、心身共に、恵みにあずかる時が持てました。皆さんのお祈りを感謝します。事務局は今、チア・マガジン39号の編集、そして、11月の白馬セミナーの準備に一生懸命です。秋のセミナーとしては13回め、今年も、神さまに豊かに祝福され、文字通り、励ましとチャレンジとなる、実り多きセミナーとなりますよう、、、皆さんのお祈りとご参加、お願いいたします。

感謝しつつ

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

### ヨブの忍耐

8月9日（金）、チア・マガジンの取材で、宇都宮の増山律子さんのご自宅を訪問しました。2年半前に天に召された増山瑞比古さんと共に、年商900億円あまりの会社をご家族で建てあげつつ、チアの働きを長く応援してくださっています。詳細は、来月末発行予定のチア・マガジン39号にゆずろうと思いますが、精神的にも経済的にも、様々な理不尽な苦難も体験されました。「ヨブの忍耐」ということが示され、副会長室にシャガールの「ヨブの忍耐」という作品を掲げて、神さまに祈り、信仰を鼓舞して、歩んでこられたとのお話がありました。

チャーチ&ホームスクーリングの歩みをされている中で、様々な困難も、神さまは許されている方も多いと思います。背後にある、神さまの御手を見て、悔い改めつつ、力強く歩んでいければ、、、と思いました。

### 魂の休息、再チャレンジ、そして救いの場 — サマーキャンプ

8月12日（月）、LITのみなたちと共に、仙台へ。さわやかな夏の青空が迎えてくれました。「良かったー。一昨日までは、まだ梅雨が明けず、寒くて、長袖、長ズボン。明泉の20あまりのキャンプもほとんど雨で中止とか、1日だけにしたんですよ！」と言った話、地元の皆さん、6、7名から聞きました。土曜まで天候は守られましたが、翌週火曜からは、またずっと雨。もし、スケジュールがず



チア・サマーキャンプ、今年も主にあって、思いっきり楽しみ、心を神さまに向けられました！

れていたら、LITの野宿も、バーベキューも、渓谷での水泳も、乗馬も、、、と多くのことができないところでした。毎年、2つの台風のはざまですら守られたり、感謝なのですが、今年も神さま、すごいなー、感謝だなー、ホームスクーラーは恵まれてるなーと、やはり不思議な思いになりました。

前日には、すでに約100名の皆さんが全国から集まって来られました。「サマーキャンプでは、子どもたちの教育もそうなのですが、僕自身の魂、信仰のあり方がリセットされる、、、というか。そんな思いで、毎年、楽しみに来てるんですよ」と、ビジネスマンクリスチャンのAさんから。そうした魂の休息、再チャレンジに用いられるのは、本当に感謝です。次回、白馬セミナーも、辛いこと

や、思い通りいかないことも、話したり、話さなかったり、、、とにかく、くつろいで、ありのままできて、そして、神さまからの語りかけや特別な知恵と力と油注ぎがもらえる、そんな白馬になれば、と願って、準備すすめますね。

昨年に続き、滝と溪流にみんなで行きました。滝つぼジャンプは、7-10メートルのところは、男女とも、多くの子どもたちや大人が挑戦。多分、挑戦者数は過去最高。一番上は、安全を考えて、2年連続、禁止にしましたけど、とても楽しめました。初参加の熟年牧師さん、「こんな風に飛び込んだり、馬乗りや、ウォーターファイト、、、思いっきり遊べる機会、ないですよー。ホームスクーラーは、本当に恵まれてるなー。小さな子どもたちも、ずっと静かーに、メッセージも聞いているし、、、今の日本では見られない姿があるなー」と、感激して話してくれました。

滝つぼデーの昼食時、丸森の伝道者の何人かが話してくれました。宮城、岩手、福島の仮設住宅の多くを、この2年半、訪問し続けている84才のディック・ノーマンさんは、「これまでクリスチャンになったこと、1度も後悔してない!」。昨冬、ガンを発病し、末期段階と診断され、多くの皆さんが祈ってくださったテモテ・ブローマンさんは、奇蹟的な回復の道を、その後も進んでいます。8月には、1日5キロ、10キロと、リハビリで歩くほどに回復し、「ただ歩くのはもったいないと伝道パンフレット等、各戸配布したりしてる。最近の検査では、ガンの数値が少しだけ上がったと出たんだけど、逆に、抵抗力も上昇してると出て、不思議な感じ。ガン治療の方針が変わり、投薬は一切無しでいいと、お医者さんからの指示なんだ。とても感謝!」とのことで、中国出張にも出かけました。キャンプ中、お昼に皆さんに話してもらった時には、「ガンの細胞は確かに、大変なんだけど、罪という心のガン細胞が拡がっていることが、もっと大変。キリストの

赦し、永遠の命について、さらに考えるよう、示されています」と話してくれました。

皆さん、交わりも積極的でした。恒例の夜10時からのドーナツタイムは、12時、1時過ぎまで、話に花が咲いていました。最終日の夜のホームスクーリング入門セミナーにも、10名の皆さんが参加し、午前1時まで、文字通り、スポンジが水を吸収するかのごとく、真剣に耳を傾けてくださいました。その後、午前2時まで、ノンクリスチャンの参加者の方が福音を聞いてくださり、イエスさまを自分の罪からの救い主として受け入れる祈りをしてくださいました。感謝。

毎年、誰か、信仰決心をしてくださる方々が与えられるのも感謝です。以前、キャンプで信仰の決心をしてくれた方が2人、今年も来てくださっていました。その中の1人のBさんとはバスで席が一緒になりました。今、アメリカの大学教授を務めたクリスチャンのビジネス書を読んで、「やはり、聖書はすごい」と、参考になっているとのことでした。「ところで、白馬に行くバス、時々、仙台からも出てますよね。今年はどうですか?」「まだ決めてないけれど、ニーズがあれば可能性はあると思う」「我が家もまだ未定なので、我が家もいるから、、、と、バス運行を決めてほしくはないのですが(笑)」「それはわかります(笑)。でもやはり、東北からバスがあると便利ですか」「そうですね。車で行って良かった体験もあるのですが」「そう。車もいいですよ。行く途中が、すでに白馬というか、家族の深い交わりとなって、そこから子どもたちの記憶に残るだろうし」「そうですね。今回のキャンプも、2週間も前から、今日は水着を準備した。今日は着替えを準備した、、、と指折り数えて、楽しみにしてて。子どもたちには、このキャンプ、2週間前に既にスタートしてたんですよ」「わー。それはうれしいなー」

### チャーチ&ホームスクーラーの飛翔の予感

LITのティーンたち、今回もとてもよくがんばりました。先月、お伝えした通り、少数精鋭ということで、人数は25名に限定。13才で申し込んだ10名の皆さんは、来年度以降にまわってもらいました。その代わり、ティーン向けの特別プログラムやテント泊等も開催し、好評でした。

LITスタッフの皆さんからは、「みんな、本当によくやっていると。厳しいのをわかった上で、来てる子どもたちだから、目的を深く理解しているし、とてもいい」とのこと。「神さまを恐れ、裏表なく、全力で人に仕えたい」「去年良かったので、今年も期待して参加した。今年はそれ以上、達成できるように」「7年前、やんちゃでお世話になったけど、今回は恩返しのためで参加したい」、といった、それぞれの思いや目標を達成していくことができたようです。啓明スクールの20名も加



ガンから奇蹟的な回復のテモテさん、  
キャンプで元気にメッセージ!

わり、「啓明の子たちの動きが速く、参考になった」「友達になって楽しい」と、良き交流の場も与えられました。

6日間の激務の暑い&熱いウィークを経て、かなりのメンバーが疲労困憊。中には、何人か熱を出して帰還したメンバーも出ました。「熱が出たみたいですが、また来年も、と言っています」「スピーチの機会が何度も与えられたようで、息子は少し自信を得て帰ってきました(5、6回、みんなの前で話す機会を設けました(^))」「息子が、朝6時からの学園内の竹ぼうきでの掃除で豆ができた、と誇らしそうに、豆だらけの手を見せてくれました」といった親御さんからのコメントも届きました。

楽しいながらも、疲労困憊はスタッフも同様。リーダーのナタンさんも、キャンプ後、発熱で苦しみました。ナタンさんいわく、「すごく良かった。いよいよ、チャーチ&ホームスクーラーたちが、これから現実に大きな実を結ぶ者として、次々と飛び立っていく、その時代の来る可能性を少し予感させるかな...」

昨年、熱を出した僕は、今年は大丈夫でしたが、最終日から、お腹に虫さされのような発疹ができてかゆく、それが日ごとに拡がって、左右のお腹に両手サイズ、あとはあちこちに飛び火して、2週間ぐらい苦しみました。いろんな方が「滝つぼのうるしでは」「毛虫では」、疲れからの「帯状疱疹では」、...とのことでしたが、原因不明。夜はかゆくて大変で、「(かゆくて土器でかいた)ヨブの1000分の1ぐらいの苦しみな、...」と思いました。でも、最終的には、お医者さんや妹の助けもあり、完全にいやされました。

### ジョセフ、ぜん息体験

6日間の熱闘！サマーキャンプを、ジョセフ(今月から5才)もLITのみんなに交じって、やり遂げました。でも終了後は、さすがにグロッキーでした。2日後から、丸森の皆さんの年中行事、4日間の「猪苗代湖キャンプ」に参加させてもらう予定でし



LIT、全力で神さまと人に仕える！

たが、チア・キャンプ終了後、「猪苗代湖には行けない」と僕に話してきました。ジョセフは、1才からベビーカーにつかまりつつ、4-5キロ歩いてても平気なぐらい体力には恵まれてきました。かなり疲れても、エネルギー全開で進み、完全に電池切れになると、突然、コロッと寝るタイプです。でも、本人から「もうダメ」と言う時には、限界を150%ぐらい過ぎた時です。LITメンバーと張り切って一緒に行動した6日間のキャンプ終了時は、まさに限界をはるかに超えていた時でした。

それで、ナタンさんに欠席の可能性も伝えつつ、丸森の日曜礼拝に参加させていただきました。午後は、啓明の子どもたちに誘われ、暑い中、野球とかしてたのですが、ジョセフは元気を取り戻し、「猪苗代湖でボートに乗りたい！」と、再度行く気持ちに変わり、行くことにしました。猪苗代湖は遠浅の砂浜で、波もなく、小さな子どもたちも泳ぎ回れます。それでジョセフは大はしゃぎで、連日、朝8時から5時までと、泳ぎ続けました。初日は晴れたものの、2日目からは雨。それでもジョセフは泳ぎ続けました。そして、3日め、時折、雨が降る夜、テントの中でジョセフは言いました。「なんか、胸に変な音がする...」。4日めは、楽しいキャンプは終了し、丸森に帰ります。

12日間に及ぶ、2つのキャンプを終えて、翌朝、おじいちゃんたちに会いに弘前へと向かいました。到着後、ジョセフは咳き込むようになり、父は心配し、「ジョセフ、病院へ連れていったら...」と話しました。僕が大学2年の頃、17才の末の妹の京子が、治っていたと思っていた「小児ぜん息」の発作で、突然、天に召された辛い体験がありました。親孝行のためと思い、近くの病院に連れていきました。京子が昏睡状態になって、父が担ぎ込んだ病院で、今は僕の小学校の後輩のC君が主治医となっています。

「先輩、ジョセフ君、ぜん息ですね」。今まで、ほとんど病気の無かったジョセフへの診断で、ちょっとショックを受けました。チアのメンバーの皆さんにも、病気のお子さんを抱えたご家族がたくさんいます。その方々の気持ちを少し、思いました。子どもが病気だと、あれこれできなくていいので、とにかく健康で、イエスさまからの使命をまっとうしてくれればそれでいい...、そんな気持ちになるものですね。幸いにして、4日して再診したときには、胸のぜいぜいはほとんど止まっていました。「これが、長期的なぜんそくか、短期的なものか、まだわからないです。それでしばらく投薬を続けてください。運動はだめです」ということでした(2週間後、アメリカに帰国後、病院に連れていくと、「今は、まったく問題ない。運動はどンドンやらせてください」とのことで、麻酔科・小児科医の和紀子からも、「心配ないと思う」とのことで、C医師の診断と治療に合わせて、とても感謝で安心しました。)



大雪連峰旭岳登山 — ぜん息を吹き飛ばせ(〇)！  
噴火口、初体験！

### 主の山に備えあり！ — 三浦光世さん再訪

三浦光世さんとの2回目のインタビューへと旭川に向かいました。前日、大雪連峰旭岳へ。ジョセフが行きたいと願っていたロープウェイ&登山のためです。体調を考えて、40分ぐらいのミニ登山コースにしました。でもジョセフは途中、噴火口を遠望し、その場所に近づきたく、1時間30分コースへと延長し、元気に向かいました。「すごい噴火口だ！」と大喜び。いつものジョセフらしく体調も戻ってきて、神さまに感謝しました。

光世さんからは、今回、光世さんの人生について、改めてじっくりと話を伺え、それも良かったです。「主の山に備えあり！ すべてのこと、神さまに心から感謝です」といつものように、ニコニコと、泰然自若とされておられました。とても励まされました。

その後、小樽のおじいちゃん、おばあちゃんを見舞いました。アルツハイマーで介護施設に入所中の義母ですが、お見舞いに行くと、よく話してくれます。前回、6月にお見舞いした時には、義父に「お母さんと祈ってもいいかな...」と許可を求めると、「いいよ」と言ってくださったので、一緒に祈りました。「お母さん、イエスさまは、みんなの罪を赦し、罪の罰から救うために、十字架で身代わりに死んでくれたよね。そして、そのイエスさまを信じる人の罪が赦されて、みんなが天国に行けるように。僕は、お母さんが地獄に行かず、天国と一緒に行ってほしいと思うよ。イエスさまを自分の罪からの救い主として信じて、一緒に天国に行くお祈りしないか？」「私、抵抗ないよ」。僕はとても驚き、喜びな

がら、でも、しっかり理解して話してくれてるか確認するために、もう1度、くり返して聞きました。「私、抵抗ないよ」。母は、2回、同じ答えをしてくれました。それで、一緒に手を握り、「イエスさまを罪からの救い主、人生の主としてお迎えします。これからの人生を導いてください」とリードして祈ると一緒に祈ってくれました。今回は、そのフォローを兼ねて祈ると、また、一緒に祈ってくれました。義父も、「寛夫君が来れば、母さん、喜んで、よくしゃべるんだわ。びっくりするよ」と喜んでくれて、それもうれしいです。本当に感謝な訪問となりました（両親を励ますためにも、和紀子の日本滞在が、今後、増えそうです。お祈りください）。

### 神さまの祝福と備え

#### — 新たな就職先の扉も開かれる！

その後、仙台へと向かいました。年2回、開催される明泉学園や丸森の皆さんの理事会や相談会が行われるためです。日本各地や十数カ国の伝道地から代表者の皆さんら60名あまりが集まってこられ、毎回、課題が率直に話され、とても勉強になります。「聖書に命をかけて従おう！」と歩まれています。それでも問題は、いろいろと起こるわけです。

励まされるニュースは、明泉学園の入園希望者が再び、数年分のウェイティングが出るほどの増加傾向で、特に、英語教材のGrapeSEEDを中心にしたバイリンガルクラス「プレミアスクール」は、すでに4年先まで満席クラスが出ているとのこと。今、お腹の中にいる赤ちゃんも、産まれるまでは申し込めないため、「4年後のため」に、ウェイティングリストに回らなければならないほどの好評を博しているとの報告でした。一般のクラスも並行して、ウェイティングの皆さんが増え続けていて、ほかの幼稚園に回らなければならない状況で、神さまの祝福を思いました。明泉・グレープシティ社の皆さんが多くの経験、歳月と力を注いで開発したGrapeSEED導入校も、日本、韓国、アメリカほか、400校あまりに拡がり、これも感謝な報告でした。

さらに、チアの皆さんにとっても朗報だと思ったのは、明泉幼稚園での教諭採用を全国に向けて呼びかける方針が決定されたことです。今、待機児童対策として、認可保育所等、全国で次々と開園されています。その余波を受けて、幼稚園の教諭や保育園の保育士が全国的に不足傾向にあり、仙台でも同様になっているとのこと。それで、明泉としても、募集地区を仙台等に限らず、良い人材を求めて、全国に公募を、という方向に進むということです。もちろん、チアメンバーだから採用が有利になるということはありません。でも、しっかり実力を養い、優秀であり、資格を取得して臨み、もし神さまの御旨であるならば、神さまにあって志しを同じくする、優良な就職候補先が新たに増えたよ！ということ。それは、チャーチ&ホームスクーラーにとって

も、グッド・ニュースだと思います。

約3000人の子どもたちを教育するために、教員採用は毎年あり、トライする良いチャンスだと思います。「主の山に備えあり!」。チャーチ&ホームスクーラーのために、神さまは、実際に社会での働き場を一つ一つ準備し、選択肢を増やしてくださっているのだな、明泉もその中の一つなのかなと、とてもうれしく思いました(幼稚園教諭の資格が必要です。丸森の皆さんは、玉川大学の通信制等に通り、教員資格を取っておられる方も多いです。もし、幼稚園や保育園等に導きや可能性を感じる子どもたちがおられたら、そうした資格取得はしっかり進めておき、誠実さや従順、勤勉さ等、実力を養っていかれたらと思います:~)。

### ヨブの勝利

今回の相談会では、上述のテモテさんが、理事の皆さんを前に証しをされました。そこで、「ヨブの勝利」ということを話され、励まされたので、証しの一部をお伝えしますね。

「2月下旬、骨髄腫の末期で、胸椎も7ヶ所潰れ、水もたまっている状況。つまり、2週間ぐらいで死ぬだろうということで、モルヒネも投与されていました。その頃、多くの皆さんから手紙をいただき、励まされていました。その中で特に、高山さんのメールに励まされました(伝道のために日本国籍を捨て、東アジアの国の国籍を取って伝道している初代伝道者たちの一人)。

高山さんは、まず去年、自分も昏睡状態となって死を覚悟した経緯を書き、「自分の祈りを主が聞かれなくても、ほかの兄弟たちの祈りを、きっと主が聞いてくださると、その時、思った。どうぞ、『ヨブの勝利』を勝ち取ってください」と続けてありました。ヨブが、自分は『チリあくただ』と認めたとき、いやしが始まった。高山さんが書いた、『ヨブの勝利』とは、そんな意味なのかなーと思って励まされました。それで、僕は、思いあたる自分の罪を、一つずつ、神さまに悔い改めていきました。モルヒネで意識もはっきりしていないし、僕が気づかない罪がいっぱいあったと思います。でも、とにかく、思い浮かぶ自分の罪を全部、神さまに悔い改めていきました。そして、3月上旬。不思議ないやしが始まっていきました、、、今は体が痛くありません。1才の息子を抱けるようにもなりました。8月末に、中国への出張もできるようになりました。このまま、いやされたら、ぜひ働きたい。主のために、少しでも用いてもらいたい。そんな祈りでいっぱいです」

増山律子さんを励ましたシャガールの「ヨブの忍耐」。テモテさんを励ました「ヨブの勝利」。僕も、悔い改めの中で体験していければ、、、とっています。「主の山に備えあり」「すべてを感謝しなさい」という三浦光世さんのニコニコした笑顔の中での泰然自若とした姿に教えられています。「ヨブの忍

耐・ヨブの勝利」「悔い改め」「感謝」と「信仰」で歩いていければ、、、とっています。

### 全力を尽くしたチア・オリンピック

サマーキャンプに続いての「チア・オリンピック」も秋風の中での晴天で、熱中症の心配もなく、最高のコンディションに恵まれました。220名の皆さんとエンジョイし、全力を尽くし、神さまに向かって走りました(詳細は次号^^)。ジョセフは、体調を考慮して25メートル走に参加し、金メダル。僕は、8月は忙しくてほとんど走れなかったものの、本番1週間前に、急ピッチで仕上げ、15キロの自己最高を記録して、来日。さらにレベルを上げようとして、5日前に東京でトレーニングしていたら、今年2度、肉離れしているところを再度、痛めてしまいました。

当日、最初の種目、100メートル予選は、去年を上回り、痛みの中、13・91秒で予選突破したものの、ふくらはぎは肉離れ状態で、1年間かけて目指し、備えていた1500も200も、また100の決勝も棄権。後は、皆さんの応援団として心を集中することにしました。でも、それもすごく楽しかったです。チア・オリンピックや、その前々日に行われたチア・サポートスクールでのQ & Aほか、神さまに教えられることも多かったので、そのあたりは次号、詳細をお伝えしますね。

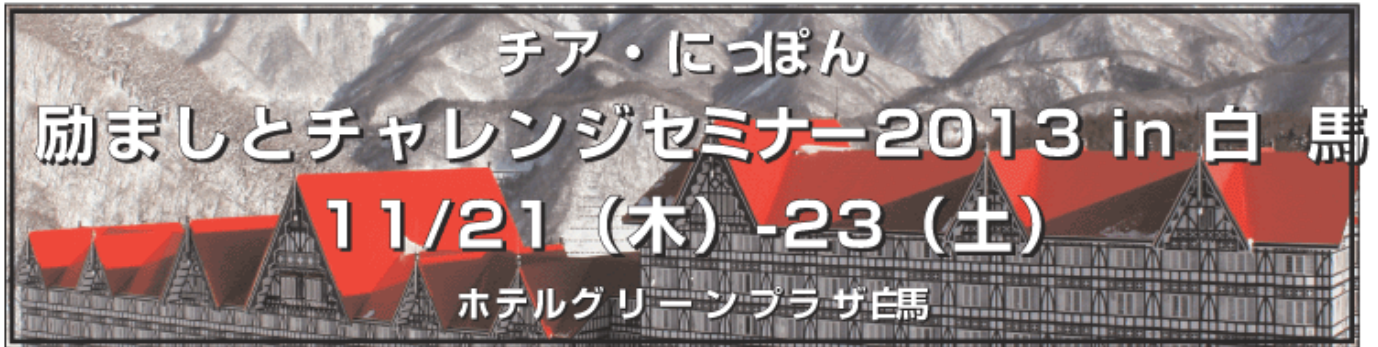
どうぞ、チア・マガジン39号、白馬セミナーの準備等、お祈りください。

ますますの祝福がありますように!

稲葉 寛夫



チア・オリンピック、神さまに向かって走る!  
(詳細は次号へ!)



- ◆家族のきずなの回復。そして、教育の原点、聖書に立ちかえる体験
- ◆北欧調リゾートホテルで和洋中60種類以上のバイキング
- ◆11種の温泉
- ◆徹底学習（約50の基調講演・分科会）
- ◆家族・教育の目的、情報、励ましとチャレンジが与えられる！
- ◆家族・チャーチスクール・仲間との一生の思い出！

**基調講演者は、リック・ポイヤー氏（ラーニング・ペアレント代表）  
& ジョイス・イノウエさん（チャイルドD代表）**



■リック・ポイヤー氏

ラーニング・ペアレント代表。1980年から14人の子どもをホームスクーリング。現在も末の3人を子育て中。1人は白血病で逝去の悲しみを乗り越えた。子どもたちは、弁護士ほかで活躍中。日本でも出版された『社会性のワナ』ほか著者多数。全米、ヨーロッパで大きく用いられる中、7年ぶり、2回目の来日。

■ジョイス・イノウエさん

チャイルドD（学習障害（LD）、ADHD等への聖書に基づくサポート団体）の代表。学習障害の専門家として35年。3人の子を育て、2人の視聴覚の情報処理困難を診断、訓練、克服し、大卒、ミニストリーへと羽ばたかせる。カリフォルニア州立大学院LA校特別支援教育修士課程卒。フレズノ・パシフィック大、チア・カリフォルニア等で、特別講師。クリスチャンスクール400校余りをネット。2年連続の来日で、今回は次男のダレンさんも同行予定。



**★ 早期申込特典!! ★  
「聖書に基づく教科書」「単行本」等プレゼント**

11月4日までにお申込＆入金済みの大人の方に、聖書に基づく教科書「聖書6」、「聖書10」、「聖書11」（各2800円）、「りか1」「りか2」（2310円）、DVD聖書（日本語字幕版）、単行本「ちょっぴりホームスクーリング考えてます?」「チャーチ&ホームスクーリング入門」「カウンセリングのためのクイックバイブル」（各1680円）、「レガシー」（1980円）、「マガジン10冊無料券」の中から、いずれかひとつ、もれなくプレゼント！ このチャンスをお見逃しなく！

## ユースセッション 新設！ (13歳以上)

LIT以外の13歳以上のティーンを対象とした新しいプログラムを計画中です。今年のサマーキャンプでもユースセッションは大好評でした。新しい出会い、喜びに満ちた楽しいプログラム！ こそってご参加下さい。希望者はパンフレットのお申込書でお申し込み下さい。

## 第8回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会 募集中！

良書を読むこと、感想文を書くことは、神さまの栄光を現す力となります。昨年も20作品の素晴らしい作品の数々が寄せられました。今年もたくさんのご応募、お待ちしております！

- ◆対象作品：チア書籍（どれでもOK）、あるいは三浦綾子作品（どれでもOK）、  
「ソウル・サーファー」「イエスさまと十字架」「明泉学園の聖書絵本」もOK
- ◆部門：（1）幼稚園の部（200～600字） （2）小学生の部（400～1600字）  
（3）中高生の部（800～2000字） （4）一般の部（800～2000字）
- ◆締切：11月8日（金）
- ◆発表・授賞式：11月21日（木）夜7時 白馬セミナー会場（予定）
- ◆送り先：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「読書感想文係」  
（※メールでも受け付けています →office@cheajapan.com）

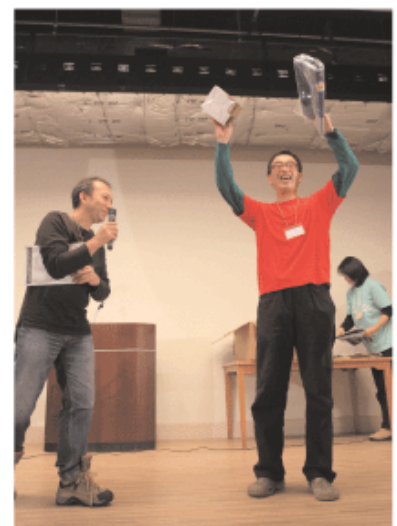
## 第7回「グランプリ！大会」開催！

自作のレースカーで競い合うグランプリ大会を、白馬セミナーで開催します!! 白馬でもキットを販売しますので、2日目夜までに完成させての参加もOKです（500円）。参加資格は、今年度制作のレースカーです。

昨年に引き続き、今回も「スピード部門」「美術部門」の2部門で競います。「美術部門」コンテストの郵送受付は11月8日まで。郵送先はチア事務局へ（白馬参加の皆様はご持参ください）。作品は白馬セミナーで展示し、優秀作品は表彰させていただく予定です。

レースカーキットは、誰でも作れます。形や色も工夫できます。車軸は差し込むだけなので、トンカチ必要なし。お母さんや小さい子どもたちでもできる楽々セットです。気軽に、こそってご参加ください！ 工作・技術の向上はもちろん、素晴らしい家族の思い出にもなりますよ！

現在、キットの申込を受付中です。ご希望の方は、お名前、ご住所、お電話番号、希望個数を明記の上、メール（office@cheajapan.com）、またはFAX（03-6862-8648）でお申込みください。



昨年の白馬セミナーでの表彰式の様子

## チア・にっぽん杯 読書感想文大会 受賞作品

## 第7回 小学生の部 チア・にっぽん最優秀作品賞

## 「エイミーの台湾日記を読んで」

伊澤 響子

「人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、あがないの代価として、自分の命を与えるためなのです。マルコ10章45節」

これを読んだ時、私はエイミーのようにとてもビックリしました。私はこのかしょを自分でも読んだ事があります。が、エイミーの台湾日記を読んだ後、エイミーの気持ちになって読んだので、とてもおどろいたのです。私はこれを読んで自分にも同じ事がいえるか考えました。私も神様のために始めたゴスペルが、いつのまにか友達と遊んだり、楽しい事をする場所になり、自分を楽しませるために行っていた事に気付き、反省しました。

私は外国でくらしただけではありませんが、エイミーのように外国で迷子になった事があります。その時、とてもこわく泣きたかったのを覚えています。大通りで迷子になったのですが、その時5才ぐらいで、どうしたらいいのかパニックになってしまいました（その後、母に会えました）。エイミーも、そんな中くらすのは大変だと思いました。宣教師といえば、トラクトを配ったり、お手伝いをしたり、伝道したりする姿しか思いうかばなかった私は、宣教地に行っても初めの一年間は中国語を学んだり、近所の人と仲良くしたりする準備期間も必要なのかなと思いました。

この本の結論の一つは、世界には色々な人がいて、どの人もみな素晴らしい人だという事です。この話では、エイミーが、英語が話せ、好みが自分と同じ友達に「ピーナッツバター友達」と名前を付け（例外もあります）、中国語を話し、好みが自分とちがう友達に「チャプスイ（アメリカ風中国料理）友達」と名前を付けています。そしてチャプスイ友達をさけたり、きずつけてしまったり、クラス中の女の子がエイミーを仲間はずれにしていた時も仲良くしてくれていたミッキーを、仏教徒でセンスがちがい、中国人だという理由で（インターナショナルスクールにはミッキーの他にも中国人の女の子がいたし、英語を話せたのに）、他の友達ができたら捨てようとしたりします。そのたびに色々な方法で神様がエイミーに語りかけ、そしてエイミーはとうとう結論——友達には色々な味がある事、すべての味が素晴らしい事——を出します。私も、あまり好みの味でない子とも逃げないでコミュニケーションをとっていこうと思います。

私のしょう来の夢の一つは宣教師になる事です。その夢がかなったら私もエイミーのように、毎日神様にいのり、聖書を読みながら、毎日宣教したいです。





# 試写会 受付中!

## 「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」 「アメイジング・グレイス」の無料試写会&DVD販売会 (少人数OK) 主催されませんか! 大好評受付中!

「ファイアー・ストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」については、チア・にっぽんが正式な窓口となって、ソニー・ピクチャーズ社、ハピネット社に申請する道が開かれています。まずは資料をご請求ください。既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数寄せられています。皆さんの教会でも、3作品からの大いなる福音伝道の業が、拡がっていくことを心から祈らせていただきます。詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで (Eメール: kuwatani@cheajapan.com FAX03-6862-8648)。申し込み詳細は、HPでもチェックできます。www.cheajapan.com。お申し込みをお待ちしています!

聖書的・家族的作品、開催して良かった!という声が、多数寄せられています(下記&チアWEB www.cheajapan.com をご覧ください!)

少人数でもOK、無料です。主催してみませんか。教会などの公の場で視聴することは、残念ながら、違法行為です。許可を得ての上映には、通常、数万円から十万元以上のコストがかかります。でも、一人でも多くの方に見せたい聖書的な作品があります。正式に、しかもコストをかけずに上映の場を!ということで、与えられた方法が、「無料試写会+DVD販売会」という方法です。DVDの販売案内が映画配給会社と交わされた条件ですが、ノルマはありません。それで、下記の教会、クリスチャン団体で好評のうちに、展開が進んでいます。与えられた3作品は、どれも励まされ、福音の窓口となる優秀な作品です。このチャンス、逃すことなく、皆さんもトライされませんか?

### ＜上映した教会よりアップデート No.41 東京 南大沢チャペル 「ファイアー・ストーム」＞

・素晴らしい映画でした。私共夫婦も、私が信仰を頂いて大反対の主人との葛藤のなかで、結婚の危機を乗り越えさせて頂きました。主にあって私が本当に新しく造りかえられ、只、主の御愛にあって今の結婚生活がある事を、又、子ども達、家族の中にあっても、私を通して主の御愛が伝わっていく事を実感させて頂きました。(80代女性)

・良かったです! 映画を観ながら、「予知と予定」という事を考えていました。ああなる様に神は予知して、ああなる様に計画し、準備し実行したのだと思い、神のありがたさを実感しました。神を信ずることは素敵な事ですが、その後を経験する多くの事にもうれしさに溢れます。何はともあれ、期待以上の内容でした!(60代男性)

・父母の息子への愛が、イエス・キリストの十字架の愛を土台としていることが丁寧に描かれ

ていてとても良かった。(50代男性)

・2時間近くの映画だとお聞きしましたが、ずっと釘づけでした。音楽もすてきでした。改めて愛とは…と問われると、思いやり=愛と見ると、すべてのことにつながると思いました。自然の描写もすばらしかったです。

・久しぶりの映画。笑いあり涙ありで楽しかった。あんなに冷え切った夫婦でも神様の力で変えられ感激。奥さんが変わってきた夫を見て「共に変わりたい」と言わしめたのは神様の力なのですね。50年一緒にいる夫婦ですが、もう少し言葉をかけ会話を多くしたい。

・先に信仰をもった父が愛情深く息子に接している点、また息子も父の言うことにいろいろ反発しながらも従っている点にみられる親子の間の愛を見ることができ感動した。

・結婚後、夫婦が直面する問題がリアルに描かれていたと思います。契約の意味を改めて考えさせられました。(20代女性)

## 試写会 「ファイアー」「フェイスング」「アメイジング」「ソウル」

# 感動の声、続々！開催してみませんか？

(無料！少人数OK！) お申込みはチャまで！

### <今後の予定>

#### 「フェイスング・ザ・ジャイアント」

- 10月6日(日) 奈良 奈良西和教会  
TEL 0745-73-3774

#### 「ファイアー・ストーム」

- 10月13日(日) 北海道 キリストめぐみ函館教会  
TEL 0138-41-0643
- 11月16日(土) 北海道 音更町総合福祉センター

#### 「アメイジング・グレイス」

- 10月27日(日) 群馬 桐生キリスト教会  
TEL 0277-22-7593
- 10月27日(日) 茨城  
水戸第一聖書バプテスト教会  
TEL 029-291-0992

### <開催いただいた教会・団体>

#### 「ファイアー・ストーム」

- 兵庫 御影神愛キリスト教会
- 兵庫 伊丹聖書教会
- 山形 米沢興譲教会
- 山形 シオンキリスト教会
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 長野 中野キリスト教会
- 北海道 キリスト兄弟団 美幌教会
- 奈良 奈良西和教会
- 神奈川 主都福音キリスト教会
- 千葉 小倉台キリスト教会
- 長野 飯田馬場町教会東中央グレースチャペル
- 青森 あすなる福音キリスト教会
- 東京 南大沢チャペル
- 沖縄 コザバプテスト教会
- 山口 下関キリスト聖書教会
- 兵庫 赤穂福音ルーテル教会
- 千葉 稲毛聖書バプテスト教会 ほか

ほか計108箇所

#### 「フェイスング・ザ・ジャイアント」

- 青森 弘前キリスト集会
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 神奈川 藤沢オリーブチャペル
- 静岡 インマヌエル総合伝道団浜松キリスト教会
- 東京 調布バプテスト・テンプル
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 千葉 千葉グレイスチャーチ
- 山形 米沢興譲教会 ほか

計15箇所

#### 「アメイジング・グレイス」

- 神奈川 クロスロードバプテスト教会

- 京都 宇治バプテストキリスト教会
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 大阪 大阪みぎわチャペル
- 東京 弥生台キリスト教会
- 青森 弘前キリスト集会
- 兵庫 白い風
- 埼玉 越谷キリストチャペル
- 福岡 久留米聖書教会
- 青森 あすなる福音キリスト教会
- 山口 長府クリスチャンセンター
- 山口 下関キリスト聖書教会
- 兵庫 神戸西バプテスト教会
- 奈良 奈良西和教会 ほか

計34箇所

#### 「ソウル・サーファー」

- 埼玉 蕨キリストの教会
- 富山 歌の森聖書バプテスト教会
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 奈良 香芝ゴスペルチャーチ
- 群馬 桐生キリスト教会
- 東京 柴又キリスト教会
- 神奈川 主都福音キリスト教会
- 奈良 山の辺クリスチャンセンター
- 埼玉 シャロームコミュニティチャーチ
- 佐賀 いのちのことばキリスト教会
- 京都 宇治福音自由教会
- 千葉 グレイス クリスチャン アカデミー
- 長野 中野キリスト教会
- 奈良 奈良西和教会
- 北海道 神居キリスト教会
- 千葉 うすいキリスト教会 ほか

計27箇所



## チア・サマーキャンプ2013 アンケート

・初日、ウォーターファイトでは、昨年は出遅れ、参加できなかったのが、今年は気合いを入れて知らない人にもたくさんファイトできました。とにかく楽しく、緊張が一気にほぐれました。Tシャツ作りで、渦巻き模様がはっきり出て嬉しかったです。遺伝子起因による発達遅延のハンデがある三男友生（4歳）と一緒に乗馬でき、ずっと笑っていました。

2日目の夜、ピリポさんのスパンクの話はその勢いに少々驚きましたが、今後の我が家のしつけに役立てていきたいと思えます。妻は今後の人生の歩みに思いを馳せて、その困難さを思い、泣きました。でも、生きている限りホームスクールですね。今は、徐々に友生へのスパンクの効果が表れてきており、家族で喜んでるところです。

多くの皆さんに助けられ、どれも素晴らしい体験、喜びでした。（山形 山崎啓一・こずえ・恵大・光基・友生）

・キャンプでは多くの方々に励まされ、貴重な時間をいただきました。また、グループの男の子（9歳）が「試練はあるけど神様がどんな恵みを与えてくださるかワクワクしている」と、きらきらと語ってくれたことは涙が出るほどうれしかったです。

神様の導きを感じ、今日（8/19）、チアの本をもって小学校に行ってきました。遅ればせながら正式にホームスクールを開始しました。教頭は『自分は仏教徒だが、チア

の本の中に書かれている神様に守られていると感じられることが大事だよ』と話されました。先生方に、よい証となったと思います。ありがとうございました。

これから息子の与主安とホームページを作成していきたいと考えています。<http://www4.hp-ez.com/hp/nakayosshi/page3>

いろいろな試練があるとは思いますが、主に助けを呼び、主に感謝し、神様の御手が開かれる時をわくわくしながらすごしていきたいと思っています。（大分 遠田好一朗）

・今回は長男が受験で、妻と4男（2歳）とお留守番でした。家に戻り、キャンプで楽しかったこと、受けた恵みなどを話すと、長男も「行けばよかったな〜」、妻も「行きたかった」と悔やんでいました。

次男（16）、長女（11）、3男（5）と私4人での参加でした。次男はLITで一足先に参加。「本当の友達と過ごせた。いろいろなことを話し合えた。特に啓明の子たちの純粋さに学ばされたよ」。

長女は今回、幼馴染の美希ちゃんと参加。美希ちゃんは、今年からホームクールを始め、このサマーキャンプを通してますます仲良しに。

そして3男。バスの中から最高のテンションに。ウォーターファイトでは、水鉄砲を思う存分発射、乗馬も乗り放題、西瓜割、滝ツボでの水遊び、川下り、明泉幼稚園の遊具、そして温泉。同年代の子とはすぐに友達になり、お兄さん、お姉さんにも優しくしてもらい、これ以上の楽しみはなかったようです。

最後に私ですが、ピリポさんの



話や、皆さんとの話し合いには教えられることが多くありました。生活、仕事、そして伝道にも妥協しないで主のために生きてきた悔いのない人生に感動！ 自分も残された日々を主に頼りつつ悔いのない人生を送れるように、そしてこの素晴らしい信仰を次世代にもしっかりと伝えていかなければと。本当にありがとうございました。(東京 堀井卓)

・子どもたちが奉仕する姿を見て感動しました。「仕える」とはギリシャ語で「ちりをかぶる」の意味です。まさに参加した一人ひとりの残したちりを掃除し、自分を10番目に置いて、只一生懸命に仕えることを実践し学んでいる光景を見させて頂き、この小さな器たちが将来の日本に大きなインパクトを与えたいと思いました。

ご両親が鍵を握っていますね。子どもたちは培われた「主が備えた人生の計画」の中で、もっとはっきりと「知恵」と「知識」「識別力」を知っていくことでしょう。ご両親が子どもを学校へ行かせず、「聖書中心の教育」を家庭で教えることを選んだこと、大きな決心があったことでしょう。これからも、主にある勝利者として、大胆にこの世の汚れから子どもを守って下さい。チア・にっぽんの働きのほんの少しを見ることが出来、感謝でした。(静岡 石川愛人)

・我が家はホームスクーリングを始めてちょうど1年目の節目となるサマーキャンプでした。昨年のサマーキャンプは決断をするために初めて参加したものでした。当時、中学1年生の長女は泣いていやがりましたが、1年経ってみて「ホームスクーリングでよかった」と言うほど変えられたのは感謝です。いつもながらプログラムも時

間配分もちょうどよく、とてもよく準備されたことが分かります。また皆さんの献身的なご奉仕、本当に感心します。年齢制限でLITに参加できなかったティーンのためにも楽しいプログラムが用意されていた配慮には驚きました。おかげさまで心地よく過ごすことができ、正直なところ時間が足りないと感じるくらいあっと言う間の2泊3日でした。

チアのイベントでいつも思われるのはホームスクーリングとは「効率のよい新しい勉強方法」でも「学校教育反対運動」でもなく、「親子でイエス様を見上げていく最高の手段」だということです。いつも原点回帰させられます。この1年、決して平坦な道のりとは言えず、感謝なことも多かった反面、思った以上に時間に追われ、周りを見て焦ったり、子どもたちに御霊の実が見られない、あるいは親としてまったく足りないものであると落ち込んだりもしました。「今回のサマーキャンプは是非休みに来て下さい」というあの呼びかけには実は一番感激しました。まさにそれが必要だったからです。どうもありがとうございました。またこれからもよろしく願います。(東京 佐野章人/喜枝子)

・チアキャンプでは息子の大が大変お世話になりました!! LITのそうじ時のほうきでできた手のひらのマメをほこらしげに(!)見せてくれました^^/ 沢山のいい経験をさせて頂き、心から感謝し



ております！今でも「丸森へ帰りたい！」と言っています(笑)

また、友人親子を受け入れて下さり、愛のフォローを感謝します！友人から沢山の話を聞けて、感謝の思いでいっぱいになりました。息子さんもキャンプに行ってから、勉強の取り組みの姿勢が違っているとおっしゃっていましたよ。いい意味で色々なショックを受けてきたようですが、あんなに解放された時間、神様にまっすぐにつながって真剣に生きている人達、思いっきり楽しんで心の底から喜べる仲間……。思春期なんだから親子の会話が減るのは当たり前…じゃなかったんだ、ホームスクーリングって生き方の問題なんだ、自分と神様との関係、夫との関係、子どもとの関係…自分が気付かなかった事、様々なことを感じてこられた様子をうかがい、主の御名をあがめます！(神奈川 梶山志津)

## ♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

チア・マガジンを読ませてもらって、びっくりしました。私は、ホームスクール=家で学校の勉強をすると思っていたからです。これは、私の、イエスさまへの弟子訓練の道のりになるのではないですか!? とにかく、もっとマガジンを読んでみたいという思いが与えられています。また、続きのマガジンを注文させていただきますね。どうぞよろしくお願い致します。

(アメリカ 明美カーランド)

絵画コンクールの表彰状が届きました。ありがとうございます!

中を見るまでは、絵が返ってきたのだと、子どもたちはキャーキャー喜んでいました。どれだけ自分の作品を愛しているのか(笑)。神様も私たちをこのように愛してくれてるのでしょうか。

そして開けてみましたら、表彰状。通信添削以外で頂けるのは初めての事です。立派な表彰状、感謝です!

3人も思いがけないプレゼントに喜び、もう来年は何を描こうか考えてます。

(岩手 山下綾子)

チアのホームページで『聖書が教える親の道』がソールドアウトでしたが、今後の予定はありますか? この本、本当に良いです。入荷の際には、よろしく願います。

今日、初めて会った3才と1才のお母さんに、「小さい子と遊んだり、大人に挨拶したり、感心しました。どんな教育をなさっているのか?」と聞かれて、励まされました。壁にぶち当たり、フラフラになりそうな時だったので、これだけでヤッホーとはいかないのですが、「さあ、またやるぞー」と背中を押された今日の出来事でした。

(北海道 ポゼック里美)

いつもニュースレターをお送りいただき、ありがとうございます。HPと併せて、楽しく、また喜んで拝見させていただいております。毎日の主のためのお働きは大きく報われますね。祈らせていただいております!! (Aさん)

チア・キャンプ出発3週間くらい前から、娘関連で、闘いでした。でも、キャンプから帰ってきた娘は目からウロコが落ちたみたいに御言葉がはいっていき、神様の基準を、ずっと理解するようになっていました。

娘がキャンプに夫と参加中、私の祖母がイエス様の救いを受け入れました。その事を知った娘が今日、パパとバイブルスタディしている時に、叔母さんやパパの父母、私の父も救われるように祈っていました。「わあ、初めてそういう祈りをしたなあ」と感動でした。ただただ感謝でした。

これからするホームスクーリングに対し、今や言い出した私よりも、夫や娘が湧き出る泉のように創造的なアイデアを話しています。(Bさん)

孫の誕生祝いに、DVD「ソウル・サーファー」と「アメイジング・グレイス」を贈りたいと思います。孫が神さまのみことばを信じ、従う人生となりますよう祈りつつ贈ります。(Cさん)

一昨日は、一月に1度の教会掃除の奉仕だったのですが、小4の長女と一緒にってきました。長女がチアTシャツを着ていたので、「キッズLITだね!」と声をかけると、「うん(^-^)」と明るい返事。礼拝堂の椅子掃除、スリッパ並べ、ぞうきん干しなど、長女も張り切って、お手伝い。最近、長女と仲がいい牧師ファミリーの小1のお嬢さんも、長女につられてお手伝いしていて、かわいらしく微笑ましかったです。こういう時、ホームスクールしてて良かったなあ~、と思います。

(Dさん)

キャンプでは大変お世話になりました。皆さん、色々ありながらも頑張っている姿に励まされました。(Eさん)

お祈りしております。良きお働きが豊かな実を結びますように! (Fさん)

『聖書がわかる28の素敵なお話』、様々な世代の方に差し上げて喜ばれています。もし、まだ在庫がありましたら、お願いしたいです。大切に用いさせていただきます。(Gさん)

# DREAM CANADA

## 5カ月ホームステイ in カナダ

### 第17回 (2014/2月~7月予定)

カナダの雄大な大自然に囲まれながら英語を学習し、神様との関係も深められると好評のDREAM CANADA留学プログラム。スキー、乗馬、ゴルフなど盛りだくさんのアクティビティや、クリスチャン教育も充実！ 地元カナダのクリスチャンスクールの生徒さんとも交流を持つことができ、さらなる英語の実力がつけられます！ 第17回は2014年2月から7月の予定です。お問い合わせは、チア・にっぽん事務局まで（Eメール：kuwatani@cheajapan.com）。

今回は、第15回（今年2月～7月）に参加した堀井勇士君（15）から、レポートが届きましたのでご紹介します。

#### 「ドリームカナダに参加して パート1」

堀井 勇士

このプログラムに参加できて「本当に良かった！」。もちろん英語はたくさん学ぶことができ、カナダ人や韓国人の友達も沢山できたことも良かったことのひとつですが、なによりもよかったのは神様のことを深く学び、神様に近くなれたことだと思います。

カナダに行く前、少し不安だったことがあります。韓国の学校の生徒たちの中に日本人一人で入ること、それからホームステイ先のことでした。私は一人でホームステイすることになっていたの、「退屈だろうな～」なんて思っていました。

2013年2月10日、初めて家族を離れ海外生活の始まりです。カナダのバンクーバーまでは快適なフライトでした。しかし、その後、僕を待っていたのは、税関での英語での10分以上の質問、そして関税を通過すると迷子に(涙)。バンクーバーから乗り換えの飛行機を探しているときに空港で迷ってしまい、案内所に行き英語で必死に聞きましたがわかってもらえず、2時間近くさ迷い続けてやっと乗り換えカウンターに到着できました。が、次に待っていたのが荷物重量オーバー……。その時疲れ切っていて、とても悲しそうなきじめな顔になってしまい、空港のお姉さんが「じゃー今回はお金、払わなくていいよ。旅を楽しんできて！」と言ってくれました(笑)。

しかし更に試練が。やっとの思いで最初の滞在地、コモックス空港に着くと誰もいません。「どうしたんだろー。何か間違えたかな？」など余計なことが頭の中に。ドキドキしながら周りを見回していましたが、何分待ってもそれらしい人は来ません。「全く知らない地でこれからどうなるんだろー」。その時、最初のホストペアレンツのテイラーさんご夫妻が迎えに来てくれました。たぶん15分ぐらいだったと思いますが、僕にとっては人生で最も長く感じた時でした。

テイラー家に着くと17歳の男の子リードが迎えてくれて、すぐに仲良くなりました。毎日一緒にピアノやギターを弾いたり、ピリヤードで遊んだり、映

画を観たり退屈どころか楽しすぎる毎日でした。

テイラーパパは教会のワーシップリーダーでギターがとても上手で、よくギターレッスンをしてくださいました。カナダでの自由時間はよくギターを弾いていたので、ギターも随分とうまくなりました。

テイラー家は牛が数百頭もいる酪農家で、農場では手伝いを沢山させてもらいました。トラクターに乗せてもらったりバイクを運転させてもらったり。牛の出産に立ち会えたこともとてもいい経験です。テイラー夫妻が私を空港に迎えに来た日は牛の出産があり遅れたそうです。

韓国人の子たちは最初、やはり韓国人同士で固まっていたのですが、積極的に話しかけたり遊んだりするとすぐ仲良くなることができました。そして、僕がいる所では、なるべく英語をしゃべろうと努力してくれました。あと、みんな日本のアニメが大好きで話も合いました(笑)。

祈りの時間には、みんな泣きながら「アボジ、アボジ」(天にいるお父さん)と言いながらとても大きな声で祈っていました。韓国スタイルのお祈りも学べてよかったなー(笑)。

韓国人の子たちは面白くて元気いっぱい、とてもいい子たちでした。(次号に続く)



## 『聖書がわかる28の素敵なお話』 無料プレゼント！

大好評、6回目の追加入荷できました！ 今回から、2巡目のお申し込みOKとなりました。既に1回、ご利用された皆さんも、2巡目、お申し込みください！

**1 家族・教会 各50冊まで無料です！（郵送手数料はご負担ください）  
数に限りありますのでお早めに！**

アメリカのTGSインターナショナルの皆さんからの支援で、『聖書がわかる28の素敵なお話』が日本聖書配布協力会より刊行され、この度、チア・にっぽんメンバーの皆さんにも、無料でプレゼントされることになりました。聖書そのものともいえる、とても素晴らしい作品です。今回、1家族・1教会／団体、50冊まで、無料で送らせていただきます（送料＆手数料800円のご負担をお願いします。数に限りがありますので、お早めに！）

TGSインターナショナルの皆さんは、東日本大震災の支援で、日本聖書配布協力会の皆さんの支援活動に共鳴し、義捐金をサポートしつつ、支援活動を送っていました。その後、日本での伝道展開への一助として、コンサイスバイブルの印刷・無料配布等の支援を行い、さらに、『聖書がわかる28の素敵なお話』の印刷・無料プレゼントへと支援の輪が広がっていきました。

このプロジェクトには、チア・にっぽんにも声かけられ、翻訳、編集・校正の依頼をいただきました。実際に作品を読んでみると、聖書そのものという感じで、伝道のためにも、あるいは、お子さんたちと一緒に読んでいくためにもとても良き本であると思ひ、引き受けさせていただきました。

翻訳は、『ナザレのイエスは神の子か』（リー・ストローベル）シリーズ等で素晴らしい訳をされている峰岸麻子さんが主に担当してくれました。私たちも編集させていただきながら、本書の聖書のみことばやストーリーに何度も励まされました。

対象年齢は、小学校中・高学年から中学生としていますが、それより低年齢の子どもたちでも十分、対応できるようにフリガナもあり、また、大人でも、深く心に染み入り、励まされる作品です。伝道用や、信仰の成長のためにも最適です。

この機会をぜひご利用くださったらと、心から推薦させていただきます。TGSインターナショナル、そして、日本聖書配布協力会の皆さんに心から感謝しつつ、日本での聖書に立った霊的なムーブメントが一層、祝福されていきますように、心から祈ります。

『聖書がわかる28の素敵なお話』を通しての皆さんへの祝福を心から祈っています。

チア・にっぽん 稲葉 寛夫



〈 オーダーシート 〉  
→ FAX 03-6862-8648  
→ メール office@cheajapan.com

■希望冊数（上限50冊まで）（ ）冊

■お名前（ ）

■ご住所（〒 ）

■TEL（ ）

## チア・にっぽんカレンダー


- 白馬セミナー2013  
11月21日(木) - 23日(土)  
◆ホテル・グリーンプラザ白馬(長野)
- チア・コンベンション2014  
大阪: 2014年5月30日(金) - 31日(土)  
◆大阪府羽衣青少年センター(大阪・高石市)  
東京: 2014年6月6日(金) - 7日(土)  
◆国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)
- チア・サマーキャンプ2014  
2014年8月14日(木) - 16日(土)  
◆仙台明泉学園(宮城)

メモリアル会で配布されたポール・ブローマンさんの思い出の小冊子を無料配布しています。

ご希望の方は、FAX (03-6862-8648)、またはメール (office@cheajapan.com) でチア・にっぽん事務局までご連絡ください。

7月会計	
収入	
献金	1,144,860
書籍・教科書	130,621
会費	132,000
広告	74,000
DVD/CD、ビデオ等	156,793
その他	189,699
	1,827,973
支出	
事務局経費	1,381,840
通信運搬費	102,304
交通費	125,220
DVD仕入費	14,803
	1,624,167
残高	203,806
前期繰越	117,583
翌期繰越	321,389

☆尊い献金、会費の送金を、心から感謝いたします。

医療法人社団  
 マリヤ・クリニック  
 内科・小児科

〒263-0043  
 千葉市稲毛区小仲台6-19-19 Myビル  
 Tel: (043) 287-2624 Fax: (043) 287-2610  
<http://mariyaclinic.com/>

柏崎良子院長著  
 低血糖症と精神疾患治療の手引  
 第4版販売中

問い合わせ: 株式会社ヨーゼフ



株式会社 ヨーゼフ

柏崎良子・柏崎久雄共著  
 神のデザインによる医療  
 絶賛販売中

問い合わせ: 株式会社ヨーゼフ  
 Tel: (043) 207-6035  
 FAX: (043) 207-6036  
 メール: info@yozeph.com  
<http://yozeph.com>



Cheajapan

チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103  
 TEL 042-318-1807 メール対応FAX 03-6862-8648  
 メール office@cheajapan.com  
[www.cheajapan.com](http://www.cheajapan.com)